新規殺菌剤エトフィン®フロアブル

井上 拓也 (本文P.1~4)



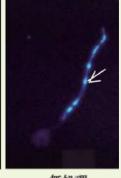
エタボキサム処理



無処理



エタボキサム処理



無処理

矢印は核を示す。

エタボキサム処理による核の形成阻害

巻病の防除

マスタピース水和剤

前田 光紀 (本文P.5~10)



マスタピース 1,000倍



エタボキサムの遊走子嚢形成阻害活性

A微生物農菜 1,000倍





無機銅C剤 500倍



C化学農薬 1,000倍



無処理

薬液散布後のナス果実に対する汚れ

デュポン™ベリマーク® SC によるトマト黄化葉

笹島 敏也 (本文P.16~21)



成虫

モスピランによるくり害虫の防除試験 小澤 洋一 (本文P. 22~26)



カツラマルカイガラムシ



くりの胴吹き



アセタミプリド20%顆粒 水溶剤処理区(9月下旬)



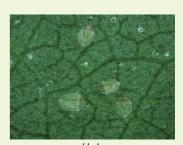
無処理区 ほぼ全ての 葉が萎れた (9月下旬)



試験地



モモノゴマダラノメイガ の被害果



幼虫



成虫寄生葉

「コテツ®フロアブル」上市20 年を迎えて

高城 圭子 (本文P. 27~36)

■作用症状 2003年日本農薬







コテツ2,000 倍

A剤

B剤

ハスモンヨトウ5 令幼虫、キャベツ葉片浸漬法、24 時間後 (B 剤のみ72 時間後)

非結球あぶらな科葉菜類





花き類・観葉植物

ピーマン・カラーピーマン

[処理7日後]

その後の生育状況 [処理14日後]

処理後の生育状況

すいか

だいこん・はくさい・なばな・セルリー

処理後に展開した葉には薬害症状はでません。







処理14日後

マダラカサハラハムシに対する効果

2週間以上の残効性を示します。

成虫

被害状況











途中下車 吉澤 治 (本文P. 47~51)



アラカルト







主要品種

栽培風景

収穫の様子

